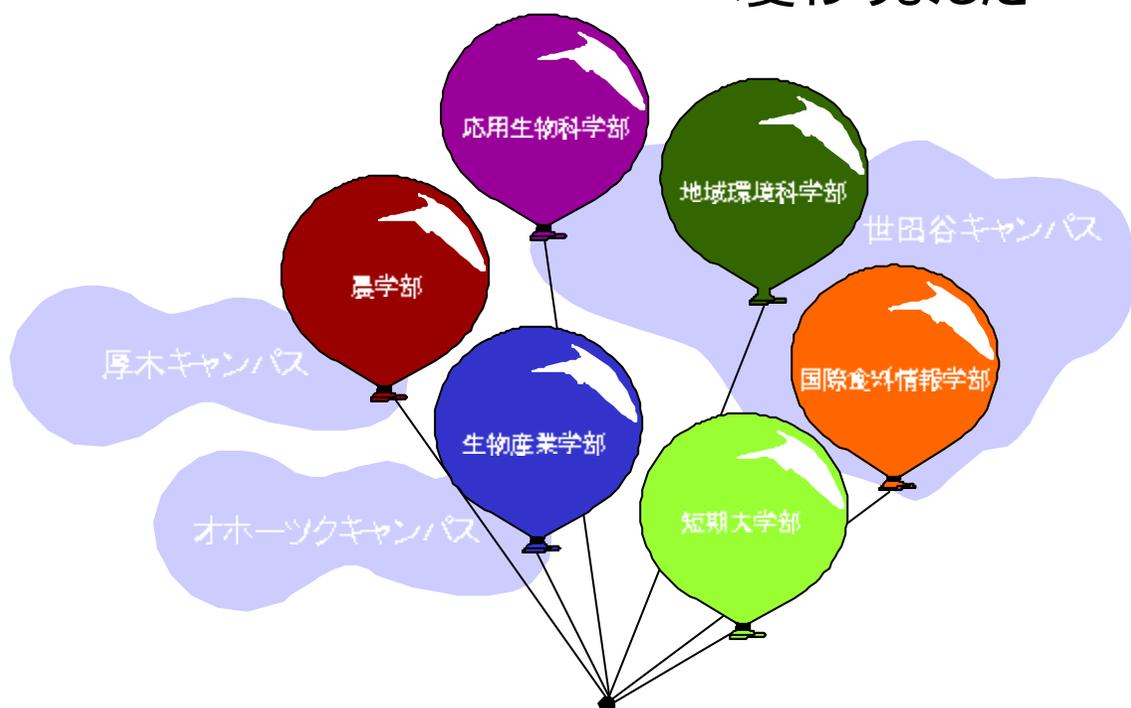




107年目のRevolution

東京農業大学は
農学系大学から生物系総合大学
へ変わりました



地域環境科学部
人と自然の共生を図り
「地域らしさ」を創る学部です

生産環境工学科
農村地域の環境を考えます

森林総合科学科
森林地域の環境を考えます

造園科学科
都市地域の環境を考えます

生産環境工学科

「生物生産を支援するエコ・テクノロジー」

平成10年4月より東京農業大学は世田谷、厚木、オホーツクの3つのキャンパスと6つの学部を持つ生物系総合大学に変わりました。従来の農学部農業工学科は林学科、造園学科と共に「地域環境科学部」を構成し、名称も「生産環境工学科」へ変更しました。地域環境科学部は、地域のミクロな環境問題を解決することで、マクロな地球規模の環境問題に寄与するという目的で設立されました。生産環境工学科では主たる対象地域を農村に置き、地域資源の有効な活用と、環境を保全しながら生物生産を可能とする技術、自然エネルギーを生物生産に応用する技術などに取り組む学科です。

詳細はホームページ(<http://www.nodai.ac.jp/regi/eng/index.html>)を参照してください!



屋上緑化技術
(大学の屋上での実用化実験)



砂漠緑化技術
(ジブチ共和国での砂漠緑化事業)